平成30年度　国内旅行業務取扱管理者試験　受験案内

観光庁長官試験事務代行機関
一般社団法人 全国旅行業協会

案内をよくお読みいただいてから、受験願書の記入及び提出をお願いします。
また、試験当日は、この「受験案内」も持参し、合格発表まで大切に保管してください。

1. 受　験　資　格

年齢、学歴等に関係なく、どなたでも受験することができます。
ただし、旅行業法第11条の3第4項の規定により、旅行業務取扱管理者試験に関し不正な行為があった者について、観光庁長官が期間を定めて試験を受けさせないこととした場合、その者は、当該期間が経過するまで、試験を受けることができません。

2. 試験日及び集合時刻

平成30年9月2日（日曜日）　13時00分（試験科目一部免除の受験者は13時40分）

（注）受験上の注意事項等の説明をしますので、必ず**13時15分（試験科目一部免除の受験者は13時55分）までに試験教室の受験票に記載された受験番号の座席に着席**してください。

3. 試験地及び試験会場

試験地	会場名及び所在地	
北海道	ＴＫＰ札幌駅カンファレンスセンター	北海道札幌市北区北７条西２丁目９
宮城県	仙台育英学園高等学校　宮城野校舎	宮城県仙台市宮城野区宮城野２丁目４－１
埼玉県	獨協大学	埼玉県草加市学園町１－１
東京都	駒澤大学　駒沢キャンパス 立教大学　池袋キャンパス 亜細亜大学 明治学院大学　白金キャンパス ※試験地「東京都」の会場指定はできません。上記４会場のいずれかが試験会場となります。	東京都世田谷区駒沢１丁目23－１ 東京都豊島区西池袋３丁目34－１ 東京都武蔵野市境５丁目24－10 東京都港区白金台１丁目２－37
愛知県	名城大学　天白キャンパス	愛知県名古屋市天白区塩釜口１丁目501
大阪府	関西大学　千里山キャンパス 大阪経済大学　大隅キャンパス ※試験地「大阪府」の会場指定はできません。上記２会場のいずれかが試験会場となります。	大阪府吹田市山手町３丁目３－35 大阪府大阪市東淀川区大隅２丁目２－８
広島県	県立広島大学　広島キャンパス	広島県広島市南区宇品東１丁目１－71
福岡県	福岡大学	福岡県福岡市城南区七隈８丁目19－１
沖縄県	沖縄産業支援センター	沖縄県那覇市小禄1831番地１

（注）１．受験願書提出後、**試験地（希望試験地）の変更はできません**ので、ご注意ください。
２．**試験地として「東京都」または「大阪府」を希望する者は、試験会場の指定ができません。受験票に試験会場を記載してお知らせします**ので、お間違えないよう確認のうえ試験会場へお越しください（他会場での受験はできません。）。また、受験票に記載された試験会場を変更することもできません。
３．試験会場施設内は駐車禁止です。**周辺の道路や商業施設等での違法な駐停車も禁じます。**
４．試験地「宮城県」の仙台育英学園高等学校会場は、校舎内土足禁止のため、必ずスリッパ等の室内履き及び外靴を入れる袋を持参してください。
５．申込者数が各試験地の定員を超えた場合は、その試験地に新たな会場を追加設定することがあります。

4. 受験区分と試験時間及び試験科目

（1）一般（全科目）の受験者（受験番号　1～　）

時　　間	試　　験　　科　　目
13時30分～15時30分	①　旅行業法及びこれに基づく命令 ②　旅行業約款、運送約款及び宿泊約款 ③　国内旅行実務 　㋑　運送機関及び宿泊施設の利用料金その他の旅行業務に関連する料金 　㋺　旅行業務の取扱いに関する実務処理

（2）試験科目一部免除の受験者（受験番号　10001～　）

14時10分～15時30分	①　及び　②　の科目

（注）出題の根拠となる法令・規則等に関しては、平成30年6月1日現在、施行・有効なものとします。

5. 試験当日を含む問合先

試験係：TEL 03-6277-6805（平日10時～12時及び13時～17時、試験当日10時～17時）
URL［http://www.anta.or.jp］(注)会場として借用している学校･施設へ直接電話することは堅くお断りします。

6. 受　験　手　続

（1）提出書類

下記①～③の**いずれか1つでも提出されない場合は、受験できません**ので、ご注意ください。また、**不備がある場合も同様の扱い**となります。

なお、**試験科目の一部免除を申請する場合、**下記④の未提出または不備については、**一部免除の資格がないもの**として受け付けます。

①　**受験願書**

一般社団法人全国旅行業協会（以下「当協会」という。）所定のもの（縮小・拡大は不可）を使用し、本案内５～７ページの受験願書作成上の注意事項・記入例をよく読んで、正確に楷書で記入してください。

②　**写　　真**

縦4.5㎝×横3.5㎝のパスポート申請用と同一サイズで、受験者本人と明確に確認できるもの１枚を、受験願書に貼付してください。なお、普通紙等にカラーコピー･印刷したものや、一般的な履歴書サイズ（縦4㎝×横3㎝）の写真を貼っているものは受け付けません。

③　**受験手数料の納付を証明する証票**

平成30年**7月2日（月）までの受付日付印**のある銀行の振込金受取書または郵便局の振替払込受付証明書（振込（払込）を証明する金融機関交付のもの）を、受験願書に貼付してください（銀行ATMを利用する場合は３ページ（４）（注）１．を参照）。

・試験科目の一部免除を申請する者（上記４.（２）での受験を申請する者）

④　**試験科目一部免除の根拠となる証書**

「平成29年度もしくは平成30年度国内旅行業務取扱管理者研修修了証書」（鮮明であればコピー可）または**科目合格番号が記載**されている「平成29年度国内旅行業務取扱管理者試験の結果通知書」（鮮明であればコピー可）を、受験願書に貼付してください。

このほか、車イス等での受験、視覚障がいによる点字試験問題など、**受験に際して一定の配慮を希望する者**は、必ず**受験願書提出前**に当協会「受験者対応係」へ申請してください。専用様式による**申請書類**及び**受験配慮の根拠となる書面**の提出が必要となります（希望内容によっては、対応できないことがあります。）。なお、願書受付期間内に申請書類の提出がない場合は対応いたしかねます。

（2）提出先

〒107-0052　東京都港区赤坂4丁目２番19号　赤坂シャスタイーストビル３階
一般社団法人　全国旅行業協会　受験願書受付係

（3）受付期間及び提出方法

願書提出は郵送のみになります。

平成30年6月5日（火）～**7月2日（月）までの消印**があるものに限ります。

郵便局の窓口より必ず「**簡易書留郵便**」で郵送してください。また、封筒の表面に「受験願書在中○名分」と赤色で書いてください。郵便局で受け取る「郵便物受領証」は、受験票が届くまで保管してください。

当協会への受験願書の到着確認には応じられません。郵便物受領証に記載されたお問い合わせ番号（簡易書留の追跡番号）により、日本郵便ホームページの追跡サービス、またはお客様サービス相談センターで照会してください。なお、普通郵便・特定記録郵便及びメール便等での未着事故については、当協会では責任を負いかねます。このほか、消印がない提出方法の場合、7月2日までに到着していないものは受け付けません。

（注）1. 直接持参による当協会本部・支部での願書受付は行っておりません。
2. 当協会ホームページからの受験案内・願書・振込用紙等一式のダウンロードは、7月2日（月）18時にリンクを閉鎖します。

（4）受験手数料納付方法

受験手数料は、**5,800円**です。

本案内８ページの記入例をよく読み、銀行または郵便局から当協会所定の用紙を使用し、受験手数料を入金してください。**振込（払込）手数料は振込（払込）人の負担となります。**なお、三井住友銀行本支店の**窓口**（ATMを除く）から所定用紙を使用して振り込む場合、振込手数料は無料です。

（注）1. **銀行口座への振込に限り、**金融機関またはコンビニ等設置の**銀行ATM（自動振込機）を利用しても可**（パソコン等による口座振替送金（ネットバンキング）については不可）。銀行ATMを利用する場合は、指定の振込金受取書に代えて、取扱日・振込人・受取人・振込金額が明記されている「利用（取引）明細」を受験願書に貼付してください。この場合、当協会より受験手数料振込の領収証は発行しませんので、「利用（取引）明細」のコピーも可とします。なお、振込先銀行・支店・口座番号・金額は、間違えのないよう銀行ATMに入力してください。入力不備・口座相違・金額不足等により、当協会への受験手数料の納付が確認できないものは、受験できません。
2. 当協会ホームページより振込用紙を**ダウンロードした場合は、銀行口座への振込のみ**の取扱いとなります。
3. 郵便局口座への払込は、郵便局の窓口を利用してください。
4. 現金、収入印紙、定額小為替等は受け付けません。
5. 納付された受験手数料は、受験願書を受理した後はいかなる理由があっても返還しません。

・団体受験扱いの申込について

10人分以上の受験願書及び受験手数料を学校・会社等の代表者が一括して提出及び振込むことを希望する場合は、団体専用の銀行振込用紙及び団体受験手数料振込者名簿用紙を用意していますので、6月18日（月）までに当協会試験係に申し出てください。なお、団体受験扱いにおいても、受験票及び試験結果の郵送先は、各受験者宛となります。

7. 試験科目の一部免除

当協会が実施した平成29年度もしくは平成30年度国内旅行業務取扱管理者研修修了者、または平成29年度国内旅行業務取扱管理者試験の国内旅行実務科目について合格点を得た者は、本案内２ページの４.に掲げる試験科目のうち、③の科目（国内旅行実務）について、受験願書での申請に基づき免除を受けることができます。

8. 受験票の交付

（1）受験願書及び受験手数料を完備した受験者に対して、受験願書に記入された住所宛に受験票を８月15日頃（予定）、普通郵便にて発送します（海外住所地への発送はいたしません。）。
（2）８月20日（月）までに受験票が届かない場合は、その旨を８月21日（火）～24日（金）の間に氏名、フリガナ、生年月日及び住所をFAX（03-6277-8331）、または電話（03-6277-6805）にて当協会試験係までご連絡ください。連絡がない場合は、届いているものとみなします。
（3）試験を欠席する場合、手続または連絡は不要です（受験手数料の返還はいたしません。）。

9. 試験当日（９月２日）の注意事項

（1）**受験票を必ず持参してください。**受験票を所持していない場合は、受験できません。また、試験会場を間違えた場合、その会場では受験できません。
（2）解答は、**マークシート式**になりますので、**必ずHBまたはBの鉛筆（シャープペンシルを含む）**及び**プラスチック消しゴム**（よく消えるもの）を持参してください。試験当日に忘れても貸出しません。
（3）試験会場への交通経路・道順等は、受験者本人で確認してください。**試験会場の学校や施設に直接問い合わせることを堅く禁止します。**
（4）試験教室へは、一般の受験者の場合13時より、試験科目一部免除の受験者の場合13時40分より入室可能です。また、試験開始の前に受験上の注意事項を説明しますので、**一般の受験者の場合13時15分、試験科目一部免除の受験者の場合13時55分までに、**トイレ等を済ませ、受験票に記載された受験番号の座席に**着席してください。**なお、試験教室には受験者本人以外は入室できません。
（5）受験に際し不正な行為があったときは、失格として退場を命じます。また、試験会場に入場後、監督員の注意及び指示に従わない者も同様の措置を講じます。
（6）電卓等の計算機器及び携帯電話・スマートフォン等の情報通信機器の使用は認めません。持参している場合は、必ず電源を切って鞄等に納め、床に置いてください。試験中、所持している場合は不正行為と見なします。また、情報通信機器を時計として使用することも認めません（ウェアラブル端末・スマートウォッチ等を含む）。時計は、時計機能のみに限定されたものを持参してください。なお、音や振動機能を有する時計は、機能を停止させてください。
（7）各試験会場とも駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。また、**マイカーまたは送迎等による周辺の商業施設や道路での違法な駐停車を禁じます。違法駐車をした者は、試験中であっても呼び出され、試験教室への再入室はできません。**
（8）会場によっては、空調設備が中央制御のため、各試験教室の室温・風量を調整できないことがあります。試験中の寒さ・暑さ対策として、カーディガン等の羽織るものなどを用意してください。
（9）他の受験者に迷惑となるような音を発生させる服飾品（アクセサリー等）や靴（ミュール等）での来場はご遠慮ください。
(10) 子供等を帯同しての来場及び受験はご遠慮ください。各会場とも託児施設はありません。
(11) 著しい荒天（台風等）による試験実施の有無は、当協会ホームページ（トップページ）にて告知します（掲載がない場合は通常どおり実施します。）。
(12) 試験地「宮城県」の仙台育英学園高等学校会場は、校舎内土足禁止のため、必ずスリッパ等の室内履き及び外靴を入れる袋を持参してください。試験当日に忘れても貸出しません。
(13) ゴミは、必ず各自でお持ち帰りください。また、試験会場内は全面禁煙です（一部会場においては指定場所でのみ喫煙可）。
(14) 試験会場周辺で、業者が資格講座の案内や、解答速報・合否結果通知サービスと称して勧誘している場合がありますが、当協会とは一切関係ありません。

10. 試験結果発表、合格証等の送付

（1）**10月24日（水）＜予定＞**に受験者の住所地へ発送します。
　当協会本部及び各都道府県支部にて合格者の受験番号を発表するとともに、当協会のホームページに掲載します。なお、発表当日は、当協会ホームページへのアクセスが集中し、閲覧できないことがありますので、ご了承ください。この場合、時間をおいてから合格発表ページを閲覧くださるか、下記（2）の郵送物をお待ちいただくようお願いします。
（2）合格者には「国内旅行業務取扱管理者試験合格証」を、不合格者には「通知書」を送付します。
　11月5日（月）になっても届かない場合は、当協会試験係までご連絡ください。受験者が受け取らず当協会に返送された場合において、再送付を希望する者には送料を負担していただくことがあります。
（3）合否、採点結果、試験問題等に関する問合せには応じられません。
（4）試験欠席者・棄権者には不合格通知書を送付しません。

11. 住所変更・婚姻等による氏名変更手続

（1）転居等により住所が変更になった場合は、郵便局に転居届を提出するとともに、氏名、フリガナ、生年月日、連絡先、試験地、受験番号（受験票交付前は不要）及び新住所（郵便番号を含む）を明記して、その都度文書にて届け出てください。
（2）婚姻等により氏名が変更になった場合は、上記（1）の文書に証明できる書類（戸籍抄本等・鮮明であればコピー可）を添えて届け出てください。

12. 受験願書作成上の注意事項

　受験願書は、当協会所定のもの（縮小・拡大は不可）を使用し、以下の注意事項及び7ページの記入例を参考のうえ、ボールペン（黒色）で、**楷書**で丁寧に**受験者本人が記入**してください（消せるインクのボールペンでの記入は不可）。数字は**算用数字**を用いてください。判読不能な文字等が記入されている場合は、受付できないことがあります。
　また、記入ミスを訂正する場合は、訂正箇所を2本線または修正テープ・修正液で消して判読できるように訂正してください。ただし、受験願書上部の氏名（自署）欄を書き損じたときは、新たな受験願書に書き直すか、2本線を施し訂正印を押したうえで、署名し直してください。
（1）受験願書作成日を記入してください。
（2）**氏名、生年月日は、戸籍どおり正確に**記入してください。また、受験願書上部の氏名（自署）欄については、**必ず受験者本人が署名（サイン）をしてください。**
　日本国籍以外の方の氏名については、在留カード・特別永住者証明書どおりに、漢字名のある方は漢字名で、漢字名のない方は英文綴りで記入し、フリガナにはその読み方をカタカナで記入してください。また、氏名のマスが不足する場合には、マス目を考慮せず、ファミリーネームを「姓」に、ファーストネームを「名」に記入してください。なお、郵便物の受取先等に通称名を使用している方は、本名に続けて（　　）で、その通称名を記入してください。例　姓：○(△△)　名：□□(◇◇)
（3）現住所は、現在の居住地を番地、マンション名、部屋番号まで正確に記入してください。**記入された住所宛に受験票・合格証等を郵送**します。なお、海外在住者は、郵便物が確実に受け取れる日本国内の親族や知人等の住所を○○様方を含めて記入してください（海外住所への発送はいたしません。）。
（4）「願書に不備等がある場合の昼間の連絡先」は、受験願書中の不明な点について、受験者に問い合わせできる電話番号を記入してください。記入された電話番号との間で連絡が取れず、**不備が解消されない場合、受付できません**ので、ご注意ください。

（5）職業コード欄は、受験者が従事している職業を次のうちから1つ選び番号を記入してください。

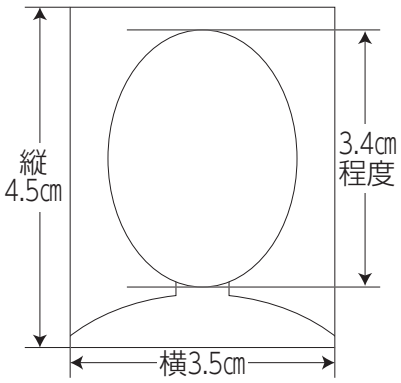
1. 旅　　行　　業
2. 旅行業者代理業
3. 運　　送　　業（旅行業等の登録を有し、旅行業務従事者は、上記1. または2. を記入。）
4. 宿　　泊　　業
5. 観 光 関 連 業（旅行サービス手配業、観光施設、テーマパーク、ドライブインなど）
6. 会　　社　　員（上記1～5以外の会社に勤務している者＜公務員、派遣社員を含む＞）
7. 専 門 学 校 生（専修学校、各種学校など）
8. 学　　　　生（上記「7. 専門学校生」以外の学生、生徒）
9. 無 職 、そ の 他（上記1～8以外の者）

（6）メールアドレス欄の記入は、必須事項ではありません。任意で記入してください。

（7）**希望試験地**を○印で囲んでください。なお、受験願書提出後における希望試験地の変更はできません。また、試験地として**「東京都」または「大阪府」を希望する者は、試験会場を指定することはできません。**受験票に試験会場を記載してお知らせします。

（8）受験願書に貼付する**顔写真は、縦4.5㎝×横3.5㎝のパスポート申請用写真と同一のサイズ**です。

最近６ヵ月以内に撮影した脱帽、上半身、無背景で本人と明確に確認できるもの（受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの）とし、写真の裏に住所、氏名を記入の上、所定の貼付欄に貼ってください。なお、スナップ写真からの切り抜き、写真が不鮮明なもの、顔が小さいもの等、証明用写真として不適当で本人確認のできないおそれがあるもの、一般的な履歴書サイズ（縦4㎝×横3㎝）の写真などを貼付されたものは、受け付けられません。



（9）平成30年**7月2日（月）までの受付日付印**のある**受験手数料の納付を証明する証票**（銀行の振込金受取書、利用（取引）明細、郵便局の振替払込受付証明書のいずれか）を所定の貼付欄に貼ってください。納付方法は本案内３ページ６.（４）を、記入例は８ページを参照してください（団体受験扱いについては、学校・会社宛に別途送付する手順要領に基づき、手続きしてください。）。

(10) **試験科目の一部免除**の資格要件を有し、その申請をする者は、該当する欄に**証書番号を記入**のうえ、所定の貼付欄に**根拠となる証書**を貼ってください。なお、証書の貼付漏れ、無効の証書、証書番号の記入相違・漏れなど不備がある場合は、一部免除資格のない一般（全科目）受験として受け付けます。

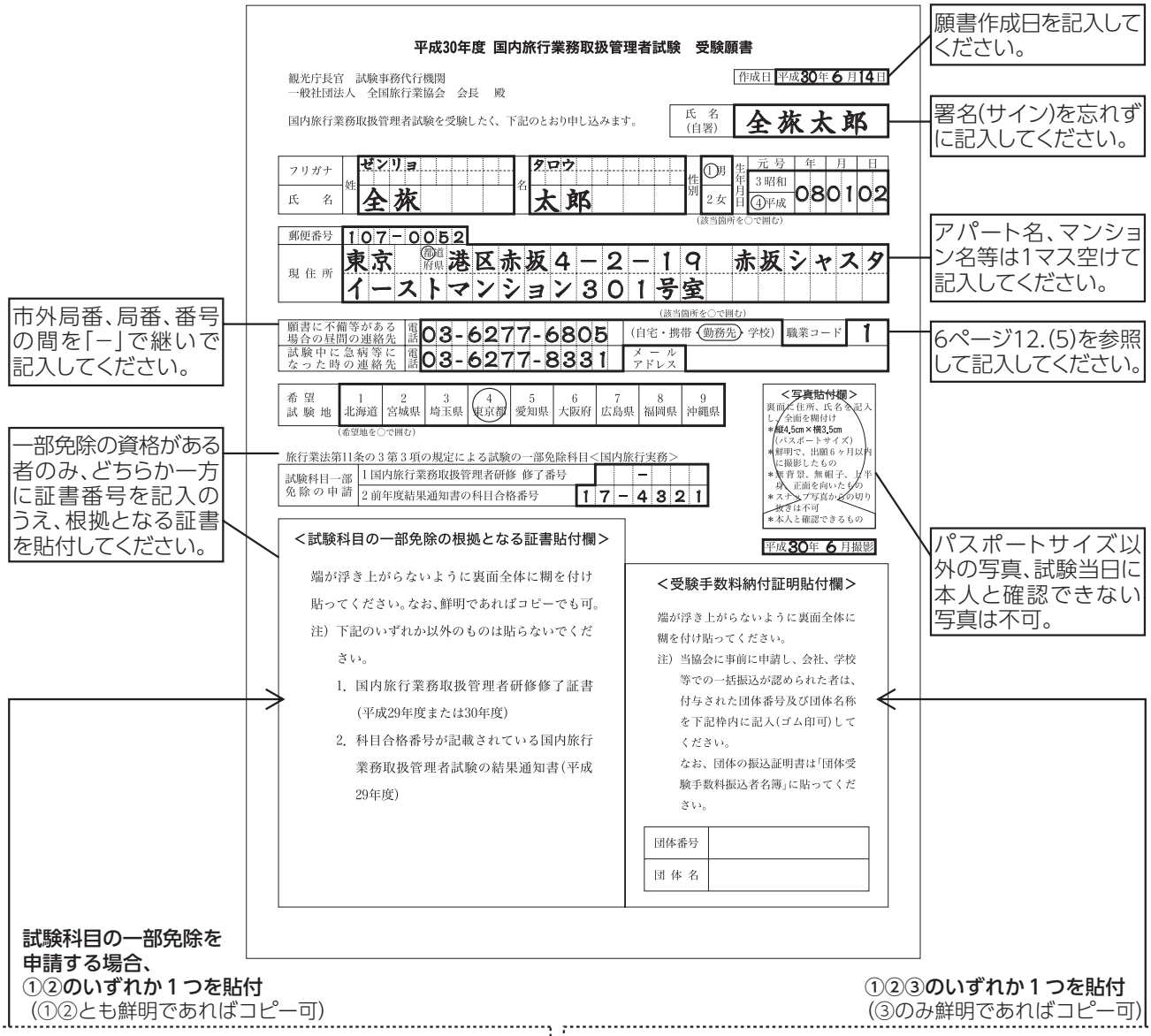
(11) 当協会ホームページのWebシステムでデータ入力により願書を作成した場合は、作成日、**氏名（自署）**、顔写真撮影年月が空欄で印刷されますので、忘れずに手書きで記入してください。

◎　国内旅行業務取扱管理者試験の出願及び試験により取得した個人情報は、当試験の実施事務、統計資料の作成及び合格証再交付時の確認以外に使用することはありません。

受験願書の記入例及び必要書類貼付例

文字及び数字は、１マスに１文字のみ記入してください。また、濁音及び半濁音も１マスに記入してください。（２マスを使用しないこと。下記フリガナ欄参照）

なお、外国籍等の方で、「氏名」欄のマスが不足する場合は、マス目を考慮せずに記入してください。



願書作成日を記入してください。

署名(サイン)を忘れずに記入してください。

アパート名、マンション名等は1マス空けて記入してください。

6ページ12.(5)を参照して記入してください。

パスポートサイズ以外の写真、試験当日に本人と確認できない写真は不可。

市外局番、局番、番号の間を「－」で継いで記入してください。

一部免除の資格がある者のみ、どちらか一方に証書番号を記入のうえ、根拠となる証書を貼付してください。

試験科目の一部免除を申請する場合、①②のいずれか１つを貼付
（①②とも鮮明であればコピー可）

①②③のいずれか１つを貼付
（③のみ鮮明であればコピー可）

＜試験科目の一部免除の根拠となる証書＞

①国内旅行業務取扱管理者研修修了証書（平成29年度または平成30年度分）

修了証書

修了番号

フリガナ
氏名

生年月日 年 月 日

旅行業法第11条の３第３項の規定による国内旅行業務取扱管理者研修の全課程を修了したことを証します。

平成 年 月 日

一般社団法人 全国旅行業協会
会長

②国内旅行業務取扱管理者試験 試験結果通知書（平成29年度分）

（通知書）

平成29年度国内旅行業務取扱管理者試験の結果について次のとおり通知いたします。

試験地	－	受験番号

フリガナ	
氏名	
生年月日	
合否	不合格

【科目免除について】
試験科目（国内旅行実務）免除 ： 有
科目合格番号 ： 17-4321

一般社団法人 全国旅行業協会

（注）「免除：無」の通知書は無効

＜受験手数料納付証明書＞

①銀行窓口で振込

① 国内旅行業務取扱管理者試験 受験手数料
振込金受取書 ＜願書貼付用＞

手続日	年 月 日	
金額	￥5,800	
振込先	先方銀行	三井住友銀行 ひなぎく支店
	口座番号	○○○○○○○
受取人	一般社団法人 全国旅行業協会 受験料口	
依頼人	フリガナ	
	受験者名	
	住所	
	TEL － －	

上記の通り振込金として受け取りました。
取扱銀行収納印
（依頼人渡し）

②郵便局窓口で払込

振替払込受付証明書（お客さま用）
（ご依頼人⇨郵便局・ゆうちょ銀行⇨ご依頼人）
口座記号番号
加入者名 一般社団法人 全国旅行業協会
払込金額 億 千 百 十 万 千 百 十 円 5800
ご依頼人住所氏名 ※現住所： 氏名：
○○○○○○
日附印
国内旅行業務取扱管理者試験
【受験願書貼付用】
本払込取扱票の有効期限は平成30年７月２日までです。
（承認番号東証第2157号）
裏面を必ずお読みください。

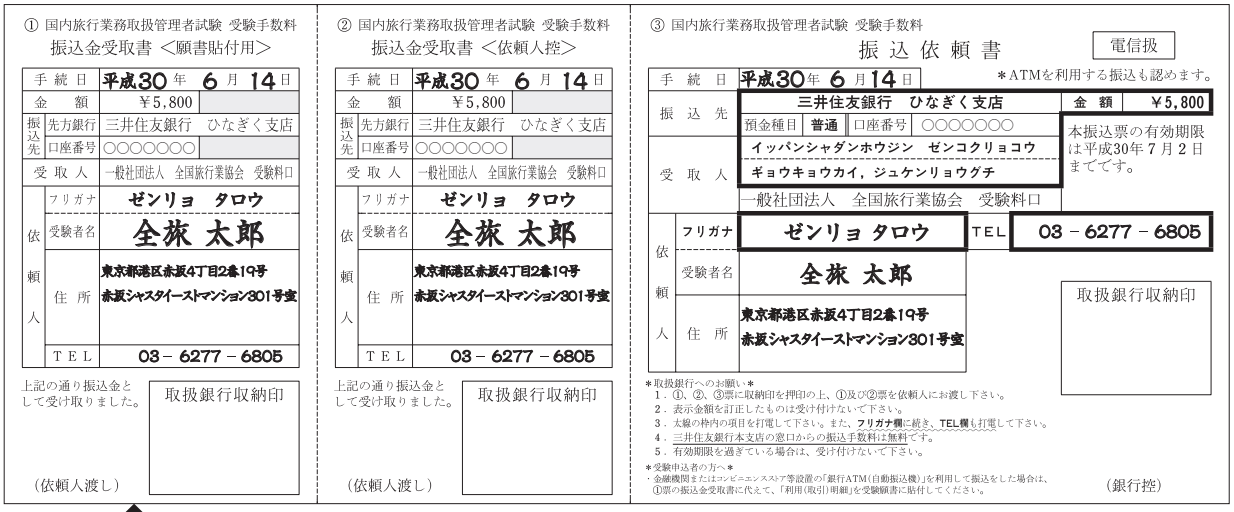
③銀行ATMで振込

ATMで振込
「利用（取引）明細」

当協会ホームページより振込用紙をダウンロードした場合、受験手数料の振込先は、銀行口座のみとなります。（郵便局口座への払込はできません。）

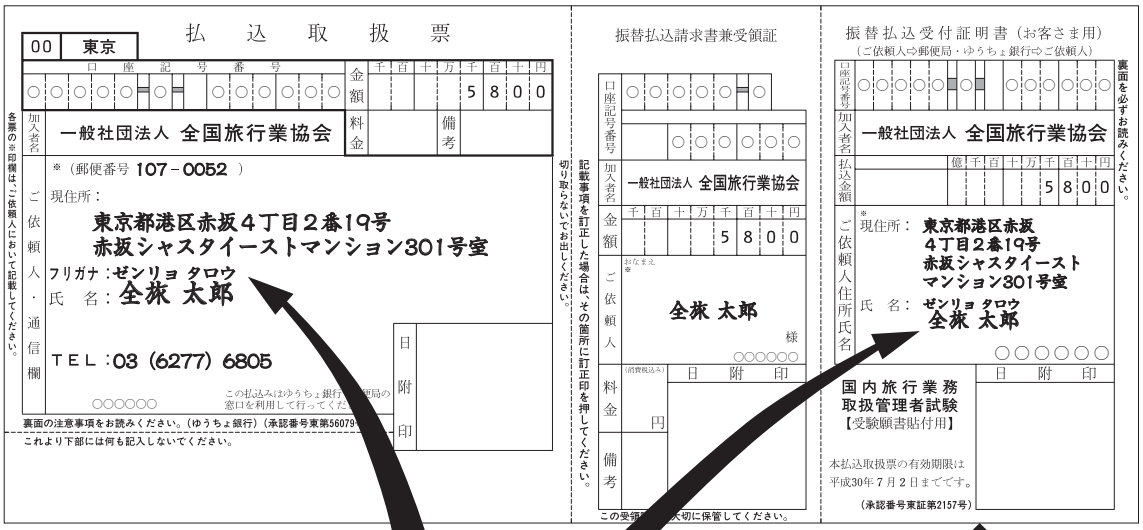
受験手数料振込（払込）用紙記入例

〈銀行〉



受験願書に貼り付けてください。

〈郵便局〉



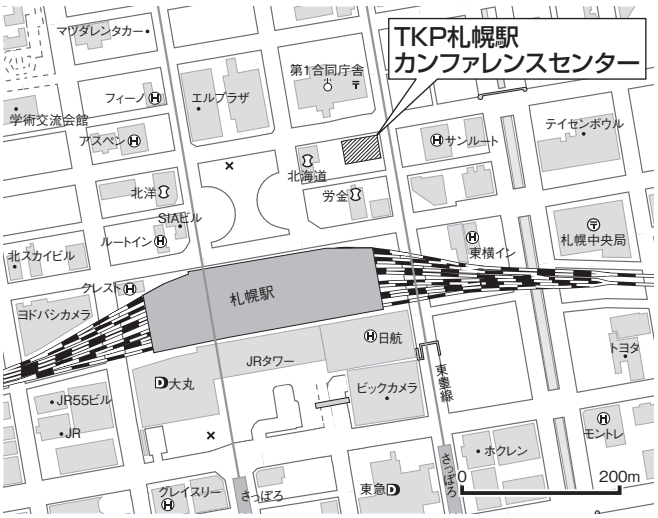
必ずカナを振ってください。

受験願書に貼り付けてください。

（注）当協会において受験手数料振込（払込）の**領収証の交付はいたしかねます**ので、銀行の「振込金受取書＜依頼人控＞」または郵便局の「振替払込請求書兼受領証」は大切に保管してください。なお、受験願書に銀行ATMの「利用（取引）明細」の原本を貼付する場合は、コピーをとって控えてください。

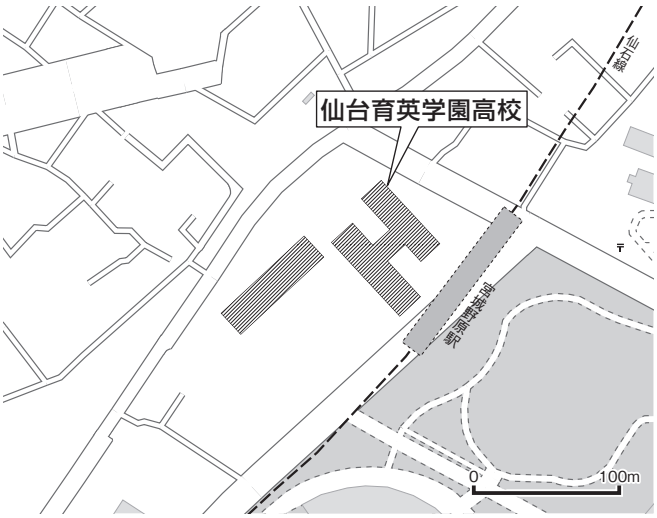
〔試　験　会　場　案　内　図〕

〔北海道(札幌)会場〕
ＴＫＰ札幌駅カンファレンスセンター
北海道札幌市北区北７条西２丁目９



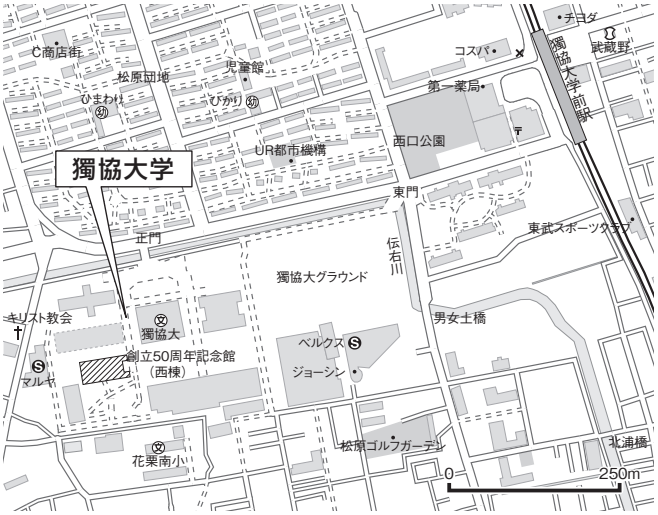
(交通)
●JR「札幌」駅下車 北口より徒歩約２分
●地下鉄「さっぽろ」駅下車 16番出口より徒歩約１分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 北海道支部　TEL 011-241-4089

〔宮城(仙台)会場〕
仙台育英学園高等学校(宮城野校舎)
宮城県仙台市宮城野区宮城野２丁目４－１



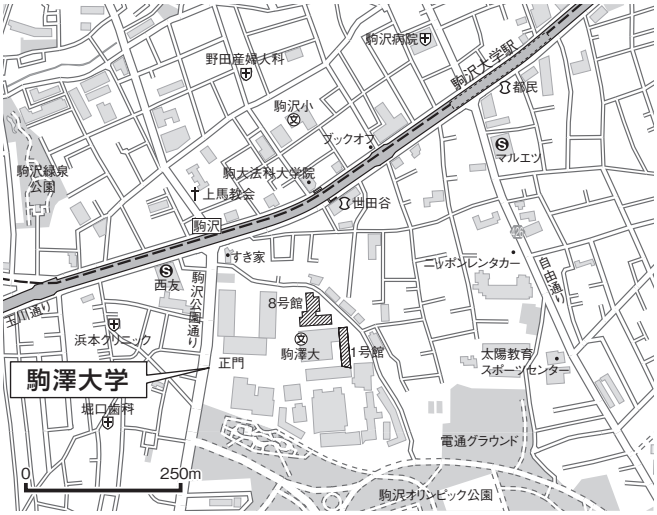
(交通)
●JR仙石線「宮城野原」駅下車 １番出口より徒歩約１分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 岩手県支部　TEL 019-656-5122

〔埼玉(草加)会場〕
獨協大学
埼玉県草加市学園町１－１



(交通)
●東武伊勢崎線(スカイツリーライン)「獨協大学前(草加松原)」駅下車 西口より徒歩約10分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 埼玉県支部　TEL 048-648-3661

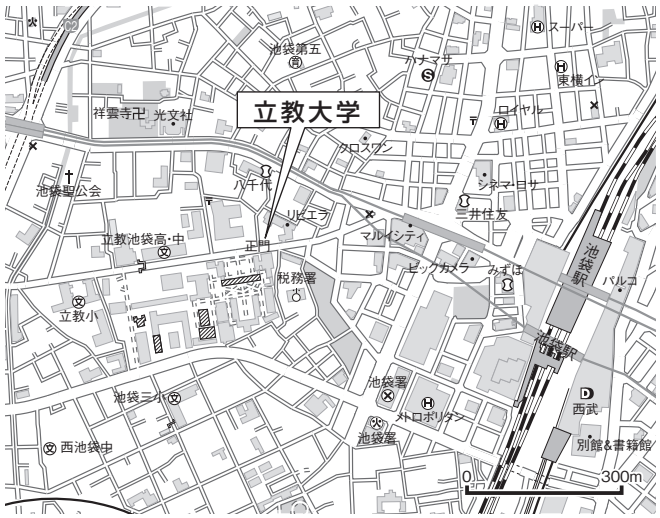
〔東京(駒澤大)会場〕
駒澤大学(駒沢キャンパス)
東京都世田谷区駒沢１丁目 23－１



(交通)
●東急田園都市線「駒沢大学」駅下車 駒沢公園口より徒歩約13分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 東京都支部　TEL 03-5210-2500

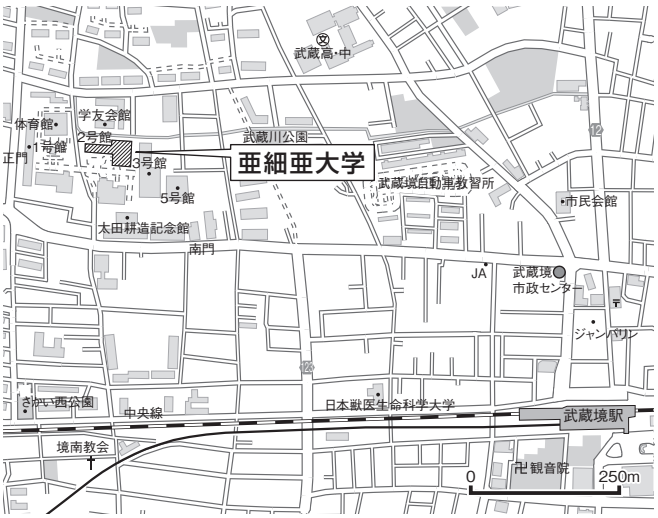
〔試　験　会　場　案　内　図〕

〔東京(立教大)会場〕
立教大学(池袋キャンパス)
東京都豊島区西池袋3丁目34－1



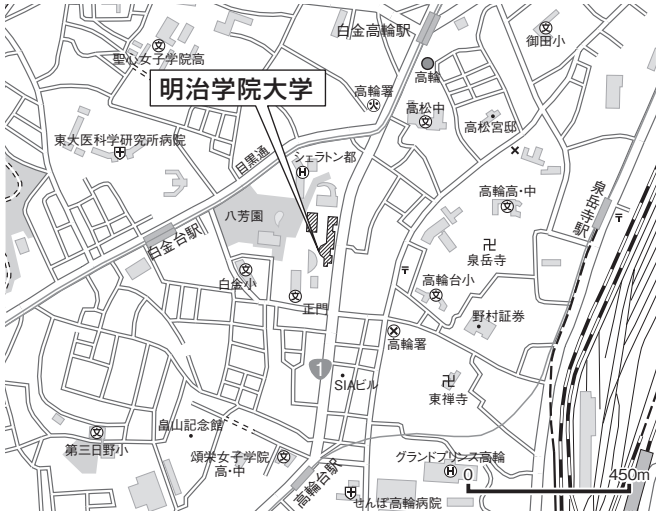
(交通)
●JR「池袋」駅下車 西口より徒歩約7分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 東京都支部　TEL 03-5210-2500

〔東京(亜細亜大)会場〕
亜細亜大学
東京都武蔵野市境5丁目24－10



(交通)
●JR中央線「武蔵境」駅下車 nonowa口より徒歩約12分
●西武新宿線田無駅北口から西武バス 境03・04・07系統(武蔵境駅行)
終点「武蔵境駅」下車 徒歩約12分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 東京都支部　TEL 03-5210-2500

〔東京(明治学院大)会場〕
明治学院大学(白金キャンパス)
東京都港区白金台1丁目2－37



(交通)
●地下鉄三田線・南北線「白金台」駅下車 2番出口より徒歩約7分
●地下鉄三田線・南北線「白金高輪」駅下車 1番出口より徒歩約7分
●地下鉄浅草線「高輪台」駅下車 A2出口より徒歩約7分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 東京都支部　TEL 03-5210-2500

〔愛知(名古屋)会場〕
名城大学(天白キャンパス)
愛知県名古屋市天白区塩釜口1丁目501



(交通)
●地下鉄鶴舞線「塩釜口」駅下車 1番出口より徒歩約8分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 愛知県支部　TEL 052-451-6851

〔試　験　会　場　案　内　図〕

〔大阪(関西大)会場〕
関西大学(千里山キャンパス)
大阪府吹田市山手町３丁目３－35



(交通)
●阪急千里線「関大前」駅下車 北口より徒歩約10分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 大阪府支部　TEL 06-6641-8008

〔大阪(大経大)会場〕
大阪経済大学(大隅キャンパス)
大阪府大阪市東淀川区大隅２丁目２－８



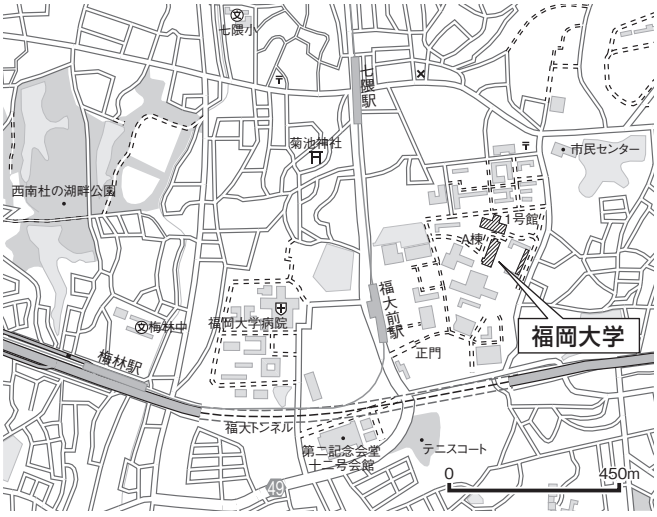
(交通)
●地下鉄今里筋線「瑞光四丁目」駅下車 １番出口より徒歩約２分
●阪急京都線「上新庄」駅下車 徒歩約15分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 大阪府支部　TEL 06-6641-8008

〔広島(広島)会場〕
県立広島大学(広島キャンパス)
広島県広島市南区宇品東１丁目１－71



(交通)
●広島駅南口から広島電鉄(市内電車) ５号線「県病院前」駅下車 徒歩約７分
●広島駅南口７番乗場から広島バス31号(翠町)線「県立広島大学前」下車 徒歩約１分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 広島県支部　TEL 082-264-3189

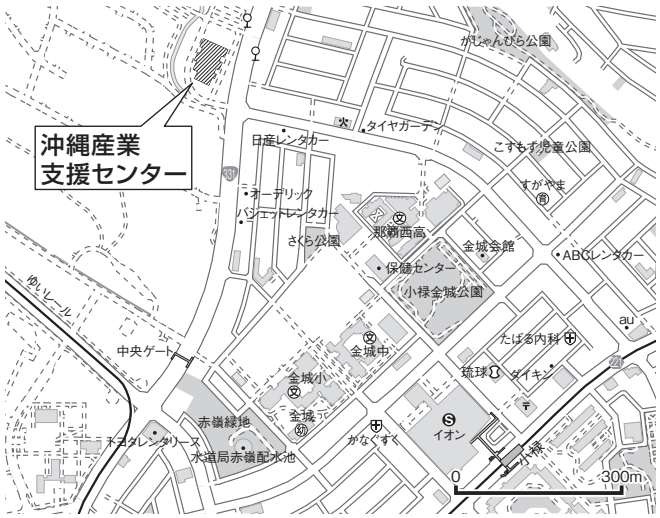
〔福岡(福岡)会場〕
福岡大学
福岡県福岡市城南区七隈８丁目 19－１



(交通)
●地下鉄七隈線「福大前」駅下車 １番出口より徒歩約５分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 福岡県支部　TEL 092-452-1222

〔試　験　会　場　案　内　図〕

〔沖縄(那覇)会場〕
沖縄産業支援センター
沖縄県那覇市小禄 1831 番地 1



(交通)
●ゆいレール「小禄」駅下車 徒歩約15分
●琉球バス交通・沖縄バス　56番浦添線・89番糸満線・87番赤嶺てだこ線
「金城」下車 徒歩約１分
会場問合先：(一社)全国旅行業協会 沖縄県支部　TEL 098-868-7493

(注) 1. 各会場とも駐車場はありませんので、鉄道またはバス等の公共交通機関を利用してください。
違法駐車をした者は、試験中であっても呼び出され、試験教室への再入室はできません。
2. 試験会場の学校や施設に直接電話することは堅くお断りします。

【試験に関する問合先】
一般社団法人　全国旅行業協会（ANTA）本部事務局
試験係　TEL　03-6277-6805 (平日10時～12時及び13時～17時、試験当日10時～17時)

＊試験問題解説、合否、採点結果、合格者受験番号等の照会には応じられません。
＊当協会ホームページでは、過去年度の試験問題･解答･実施結果等を掲載しています。
【URL】http://anta.or.jp/exam/